



12月のおもしろ宇宙教室

現在受付中

名称	日時・内容	定員
ほしぞら教室 [㊤] (全10回)	11日 [㊤] 太陽や月、惑星など、太陽系の天体について学ぶ 《午後2時～(60分)》	7人

1月のおもしろ宇宙教室

各教室の開催日1か月前から受付開始

名称	日時・内容	定員
ほしぞら教室 [㊤] (全10回)	15日 [㊤] そら(宇宙)に何が見えるだろう?冬の星座や星雲・星団について学ぶ 《午後2時～(60分)》	7人

※小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。
 ※申込みは各教室の1か月前から電話で受付します。(12月の教室は受付中です)
 ※教室の参加には、氏名、住所、連絡先電話番号、年齢のご記入が必要です。

●冬期間の宇宙記念館運営について

観覧について

宇宙記念館は来年4月15日(金)まで、展示施設の観覧は休止しています。なお、冬期間は教室や講座など各種事業を開催します。詳しくはその都度ご案内いたします。

施設の利用について

冬期間は宇宙記念館を有効に活用していただくため、多目的シアターや会議室などの各施設を利用できます(有料)。各種会議等にご利用ください。
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、利用を制限する場合がございます。詳しくは、お問合せください。

天体観望会

当面の間、開催を見合わせます。

※詳細は(☎21-2200) 問合せいただくか
 余市宇宙記念館ホームページ
 (<https://www.spacedome.jp>) をご覧ください



◀ホームページ
 をご覧いただけ
 けます。

余市宇宙記念館では
 「サポートボランティア」
 を募集しております。

📣 令和3年度北海道原子力防災訓練を実施しました

10月28日(木)、北海道と泊発電所周辺13町村が、泊発電所での重大な事故を想定した原子力防災訓練を実施しました。訓練は、新型コロナウイルス感染症流行下において、後志地方に台風が接近及び上陸し、被害が発生する中、泊発電所3号機において、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉が停止。複数の設備故障等により原子炉の冷却が不能となり放射性物質が放出されたとする想定で行われました。

本町では、社会福祉施設、学校、病院などとの通信連絡訓練及び施設における屋内退避訓練や観光客など一時滞在者の避難手順を確認することを目的とした観光施設との通信連絡訓練、緊急速報メールの配信訓練や広報車による広報訓練などを実施しました。

本訓練で実施したことを活かし、更なる町の防災体制の向上に取り組んでいきます。

問合せ 地域協働推進課 防災グループ ☎21-2142

余市町の空間放射線量率 | 10月20日～11月19日の本町の空間放射線量率は「平常レベル」でした。
 (最高値: 60nGy/h、最低値: 37nGy/h、平均値: 40nGy/h) ※平常時は10～60nGy/h程度